

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月22日	作成者名	渡辺 浩司	評価者名	栃本 由兼
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	03 安心して安全に暮らせるまち	中心となる課	消防本部・消防本部総務課
分野	01 消防・救急	関係課	消防本部・警防課
施策	28 消防体制の充実		消防本部・予防課
			消防署・消防第1課
消防署・消防第2課			
施策の目的	大規模災害や特殊災害発生等に備えて、消防施設及び資材等を充実するとともに、消防職員、消防団員のスキルアップを図ることにより市民が安心して生活できるよう、消防体制の充実を図ります。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	消防職員研修事業
取り組み②	消防団厚生事業
取り組み③	消防車両の整備事業
取り組み④	大規模災害用対応資器材整備事業
取り組み⑤	デジタル通信システム整備事業
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
消防団員に対する教育	消防団員教育への年間受講率 (受講者数÷消防団員実員数)	%	85	80	81.3	86.1	87.8	92.9	
消防団員の加入促進	団員定数に対する実員数 (実員数÷定数)	%	90	70	89.5	87.9	91.1	91.9	
潜水隊員の養成	潜水隊1隊6名で3隊編成 (潜水隊員数)	人	18	15	15	18	21	22	
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<ul style="list-style-type: none">老朽化した車両の更新整備と大規模災害等に対応できる資器材の充実が必要である。就業構造の変化等により男女ともに消防団員の確保が難しい状況である。人口増加に対応した消防体制の強化が求められている。消防団の充実強化及び団員の定数確保。	対応策	<ul style="list-style-type: none">老朽化した消防車両や消防資機材の更新整備を進めるとともに、最新の資機材を導入し消防体制の充実強化を図る。教育機関への入校、病院実習、免許等の資格取得を実施し、個人及び組織的に技能の向上を図る。消防団の充実強化を図るため、消防団への入団促進及び優遇制度の導入等を進め、入団しやすい環境整備を行う。消防体制の強化を図るため、消防職員の増員を計画的に進める。
----	---	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	消防体制の充実を図るため、必要な消防職員数として139人から168人に条例定数を改正した。消防整備としては、高規格救急車の更新整備を図った。また、潜水隊員の育成を積極的に行い、1名の新たな潜水隊員が潜水業務に加わった。消防団は、年間で4人の入団を得ることができた。
A		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	消防職員の増員を計画的に図り、消防体制の充実強化を進めていく。高額な高機能消防通信指令センターの部分更新が令和2年度中に完了することから予算が減額となる見通しである。
↓		

(評価者コメント)

職員定数が改正され、救急隊増隊に向け準備を進める。救急救命士の育成及び救急車両の更新整備については計画どおり進捗している。潜水隊員の養成については目標を達成し人員を確保することができているが、引き続き訓練手法、訓練環境の整備を図り安定した出場体制を構築することが必要である。消防団の充実強化について、新規団員の加入があり前年度の実員数を減ずることなく体制を保つことができているが、定数を満たしておらず引き続き団員の加入促進を図っていく必要がある。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月22日	作成者名	渡辺 浩司	評価者名	柄本 由兼
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名	事業区分	事務事業評価の結果							★事務事業の方向性				R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
				R1決算額		事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度			コ メ ン ト
				R2予算額				施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
				事業費	うち一般財源												
01	01	消防団運営活動事業	義務	6,624	8	○	A	A	A	A	8	○	終		23,519		
		01 09 01 02 01 01		7,447											22,540		
		消防団員退職報償金、消防団員被服、消防団員健康診断、		23,519													
				0													
01	01	消防団運営活動事業	義務	2,235	8		A	A	A	A	8		終		23,519		
		01 09 01 02 01 01		2,884											22,540		
		消防団施設、消防機材の維持管理及び消防車両の維持管理		23,519													
				0													
01	01	消防団運営活動事業	義務	2,235	8		A	A	A	A	8		終		23,519		
		01 09 01 02 01 01		2,884											22,540		
		消防団施設、消防機材の維持管理及び消防車両の維持管理		23,519													
				0													
03 消防庁舎・消防団施設管理事業 (消防本部総務課)																	
01	01	消防庁舎・消防団施設管理事業	義務	84,604	2		B	B	B	B	2		義	令和3年度より消防庁舎・消防団施設管理事業に事業名変更等	59,061		
		01 09 01 03 03 01		80,180											56,061		
		①消防施設に関する各種業務委託等 ②消防施設の維持		62,118													
				4,520													
xx 消防職員人事事業 (消防本部総務課)																	
00	01	消防職員人事事業	任意	237	8		B	B	B	B	8		終		0		
		01 xx xx xx xx 00		342											0		
		意欲的に仕事をする職員を積極的に上位職に登用するた		0													
				0													
xx 消防団研修事業 (消防本部総務課)																	
00	01	消防団研修事業	義務	0	8		A	A	B	A	8		終		0		
		01 xx xx xx xx 00		0											0		
		消防学校及び消防大学校への入校、外来講師を招いた消防		0													
				0													
07 警防業務推進事業 (消防本部総務課)																	
01	01	警防業務推進事業	義務	5,439	4		A	B	B	B	4		義	令和3年度より警防業務推進事業に事業名を変更し大規模災害用対応資器材整備事業と統合	8,779		
		01 09 01 01 07 01		7,488											8,779		
		水火災及び地震等の災害時における消火及び救急、救助活		16,614													
				1,027													
08 緊急援助活動推進事業 (警防課)																	
01	01	緊急援助活動推進事業	法定	124	1		B	B	B	B	1		法	令和3年度より緊急援助活動推進事業に事業名を変更	562		
		01 09 01 01 08 01		7,447											562		
		当市においては、緊急消防援助隊の後方支援小隊2隊、		562													
				2,054													

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月22日	作成者名	渡辺 浩司	評価者名	柄本 由兼
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果							★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源											
		事業コード	事業内容	R 3 計 画 額	R1決算額	R2予算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性			実施計画候補	施策内優先度	コメント								
									施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性														
																			事業費	うち一般財源	人件費					
01 消防活動施設整備維持管理事業 (警防課)																										
		消防活動施設整備維持管理事業		37,417																						
	01	09	01	03	01	01	任意	8	B	B	B	B	8		終	56,635										
		法令に基づく車両点検及び消防水利の設置、更新、修繕等		40,941																						
				58,611																						
				58,611																					46,635	
				0																						
02 消防車両等整備維持管理事業 (警防課)																										
		消防車両等整備維持管理事業		66,062																						
	01	09	01	03	02	01	義務	4	○	A	B	B	B	4	○	義	75,858									
		令和2年度更新予定車両・災害対応特殊救急自動車、		58,529																						
				78,915																						
				78,915																						37,858
				2,054																						
		消防車両等整備維持管理事業		34,776																						
	01	09	01	03	02	01	義務	4	○	A	B	B	B	4	○	義	75,858									
		消防救急デジタル無線及び高機能消防通信指令システムの		137,467																						
				78,915																						
				78,915																						37,858
				2,397																						
		消防車両等整備維持管理事業		34,776																						
	01	09	01	03	02	01	義務	4	○	A	B	B	B	4	○	義	75,858									
		消防救急デジタル無線及び高機能消防通信指令システムの		137,467																						
				78,915																						
				78,915																						37,858
				2,397																						
		消防車両等整備維持管理事業		0																						
	90	01	09	01	03	02	法定	8	-	-	-	-	8		終	0										
				0																						
				0																						
				0																					0	
				0																						
		平成21年度から新曽第一土地区画整理地内の公園予定		0																						
計 (千円)				事業費	346,027	545,834	535,878	513,839																		
				うち一般財源	346,027	498,711	535,531	380,936																		

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了